

皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

新型コロナウイルスの脅威が継続しておりますが、今後どのように向き合っていくかが重要となってくると感じております。

6月24日、ミアヘルサホールディングス株式会社による第1回目の定時株主総会後に開催いたしました取締役会におきまして、代表取締役2名体制となることが決議されました。今後は新たな体制にて経営基盤の一層の強化を図ってまいります。

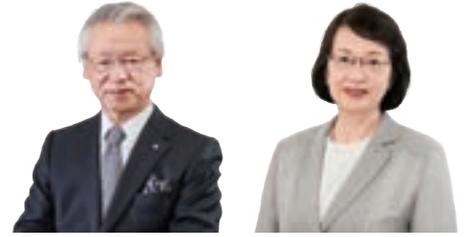
今年度は葛飾区の新小岩（再開発地域）において、JR東日本グループ様とのコラボレーションにより、提案型賃貸住宅「びゅうリエット新小岩」にて、認可

保育園や介護相談窓口、地域交流ひろば等を開設し、地域の子育て世帯やアクティブシニアの方々の安心した生活のお手伝いをさせていただきます。

今後は更に自治体と連携し、0歳から高齢者の皆様の生活を支える企業として再開発が進む駅周辺地域におけるコミュニティ運営に貢献していきたいと考えております。

社会課題解決にむけて弊社グループ一丸となり「生涯を支える地域包括ケア」を展開し次世代に繋ぐ持続可能な街づくりを構築してまいります。

皆様におかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役会長 青木 勇

代表取締役社長 青木 文恵

ミッション

少子高齢化社会の課題に挑戦し、
地域社会を明るく元気にする

びゅうリエット新小岩（認可保育園 + 子育て支援施設 + 介護・住まい相談窓口 + 交流ホール + 賃貸マンション）

住所：東京都葛飾区新小岩2-1-8

ミアヘルサ保育園ひびき新小岩

JR「新小岩駅」徒歩3分に位置する複合施設内にある認可保育園です。（0～5歳児／定員60名）


ほほえみひろば新小岩

地域で子育てをしている保護者や子どもたちを対象に、子育て相談や交流の場を提供しています。

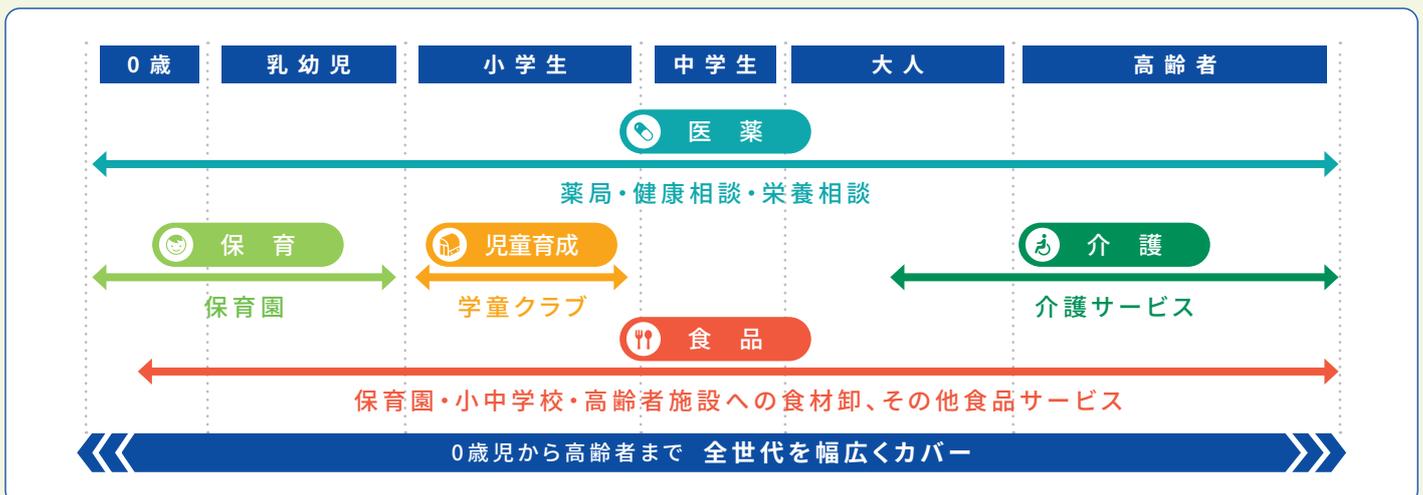

ミアヘルサ介護と住まいの総合相談窓口

「介護」や「住まい」に関わることを総合的に相談いただける窓口です。専門スタッフが対応します。


新小岩すまいるホール

地域住民の方々に開放し、サークル活動やボランティア活動にご利用いただいています。


ミアヘルサの描く未来
地域包括ケアシステムを推進し、健康・安心・絆のライフラインを構築する

サービス対象者の範囲




市場環境

医薬・介護・保育事業に関連する社会保障給付費は、2018年の121兆円から、2040年には188兆円と1.5倍に拡大することが予想されている

2025年には65歳以上の高齢者は3,658万人と全人口の3人に1人が高齢者となり、高齢者の5人に1人、約700万人が認知症になるといわれています。

首都圏は女性の就業者数の増加により、保育園のニーズは高い水準で推移しますが、待機児童は減少していくものと考えられ、新市場として公立保育園や学童クラブの民間委託・民営化が推進されると予想されます。

目指す姿

これらの市場機会を活かし、高齢化社会に必要な街づくりに向けて、各事業の機能連携により「生涯を支える地域包括ケア」を展開

重点施策

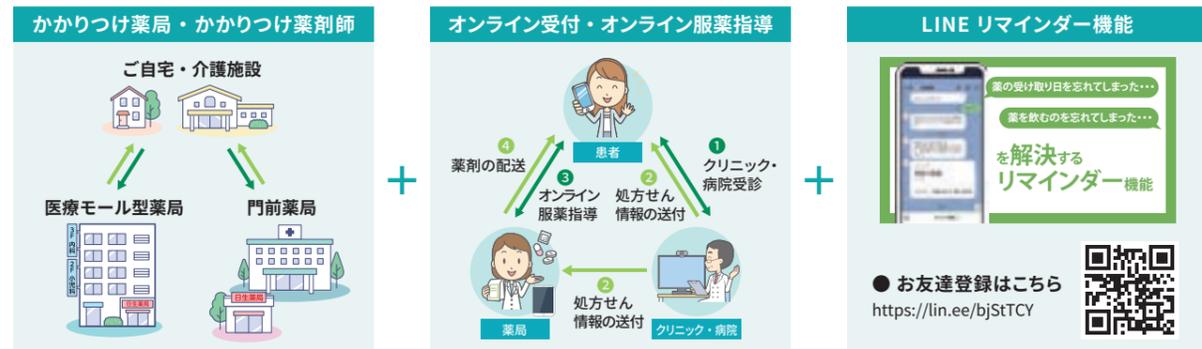
- 1 駅前立地の医療モール新設・大病院移転等に伴う計画的な調剤薬局開発や、ホスピス対応型ホーム・グループホームの新規開設など、高齢化社会のニーズに応える事業を展開する。
- 2 公立保育園の民間委託・民営化や学童クラブの受託運営に取り組む。
- 3 医薬・介護・保育・児童育成の情報ネットワークを活用し、ご利用者様が求めるサービスをご提案する。

取り組み

医薬事業

患者様のニーズに応じて選択できるサービス提供体制を構築

日生薬局では、「かかりつけ薬局・かかりつけ薬剤師」機能を強化するとともに、スマートフォン等を活用した「処方せんオンライン受付」や、ビデオチャット機能を利用した「オンライン服薬指導」など、患者様の利便性向上のため情報技術の積極導入を進めています。また、日生薬局LINE公式アカウントでは、お友達登録いただくと、お薬のお受け取りや飲み忘れ防止のため、受取日・服薬日をLINEで通知するリマインダー機能がご利用いただけます。



介護事業

ホスピス対応型ホームの展開強化

末期がん・難病患者の増加による受け入れ施設不足、看取り環境の改善という市場のニーズに応えるため、2020年の『オアシス東新小岩』ホスピス専用フロアの設置、2021年の『メディケアオアシス新百合ヶ丘』(ホスピス対応型ホーム)の開設に続き、2023年には、千葉県内において大型施設(ホスピス対応型ホーム)の開設を計画しています。

また、2022年2月の「ホスピス特設サイト」に加え、2022年11月には、「ミアヘルサケア(介護サービス)総合サイト」を新規開設しました。ホスピス対応型ホームやグループホーム、サービス付き高齢者向け住宅等の入居サービスだけでなく、訪問系サービス、通所系サービスを含め、総合的な介護サービス情報をご提供し、ご利用者様、お一人おひとりのニーズに応じたご提案をさせていただきます。



● ホスピス 特設サイト
<https://www.merhalsa.jp/care/hospice/>

● ミアヘルサケア 総合サイト
<https://www.merhalsa.jp/care/>



保育事業

新園の開設、認証保育園の認可化、および指定管理受託の強化

● ミアヘルサ(株)では、2022年4月のミアヘルサ保育園ひびき3園(一之江、新小岩、高田)の開園に続き、2023年4月には、下記、2園の新規開設を予定しています。

2023年4月～

(仮称)ミアヘルサ保育園ひびき練馬春日町

- 住所 東京都練馬区春日町4-13 (号未定)
- 最寄り駅 都営大江戸線「練馬春日町駅」徒歩4分
- 特徴 認可保育園(予定)
 定員(初年度): 44名(0歳～4歳)
 定員(2年目): 60名(0歳～5歳)
 定員(3年目～): 76名(0歳～5歳)

2023年4月～

(仮称)ミアヘルサ保育園ひびき南加瀬

- 住所 神奈川県川崎市幸区南加瀬3-6 (号未定)
- 最寄り駅 JR「新川崎駅」新川崎交通広場より東急バス/臨港バスで「南加瀬住宅前」下車 徒歩1分
- 特徴 認可保育園(予定)
 定員: 70名(1歳～5歳)

● ライフサポート(株)では、2022年4月より、公立保育園の民営化に伴う指定管理運営を開始しました。

2022年4月～

江東区立 辰巳第二保育園

- 住所 東京都江東区辰巳1-10-65-101
- 最寄り駅 東京メトロ有楽町線「辰巳駅」徒歩5分
- 特徴 認可保育園
 定員(～2022年度): 89名(1歳～5歳)
 定員(2023年度～): 103名(0歳～5歳)

● 2023年4月より、認証保育園『ゆらりん豊三保育園』が、認可保育園『(仮称)ゆらりん豊洲フロント保育園』としてリニューアル開設される予定です。

2023年4月～

<p>ゆらりん豊三保育園 (※現在、休園中)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 特徴 認証保育園 定員: 20名(0歳～5歳) 	<p>(仮称)ゆらりん豊洲フロント保育園</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 特徴 認可保育園 定員: 60名(0歳～5歳)
---	---

児童育成事業

再選定を含む、学童クラブの受託開発強化

● ライフサポート(株)では、2022年4月より、東京都港区立芝浜小学校内の学童クラブの受託運営を開始しました。

2022年4月～

港区立 放課GO → クラブしばはま

- 住所 東京都港区芝浦1-16-31 (芝浜小学校内)
- 最寄り駅 JR「田町駅」徒歩5分

● 2023年4月より、東京都練馬区立練馬第三小学校内の学童クラブの受託運営を開始する予定です。

2023年4月～

練馬区立 練馬第三小ねりっこクラブ

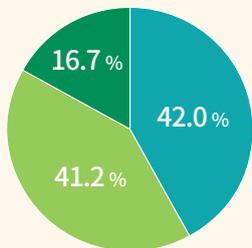
- 住所 東京都練馬区貫井1-36-15 (練馬第三小学校内)
- 最寄り駅 西武池袋線「中村橋駅」徒歩4分

※詳細は練馬区ホームページをご確認ください。



売上高 10,931 百万円	営業利益 7 百万円	経常利益 △ 11 百万円	親会社株主に帰属する四半期純利益 △ 44 百万円
--------------------------	----------------------	-------------------------	-------------------------------------

セグメント別売上高構成比



医薬	4,412百万円
保育	4,331百万円
介護	1,757百万円

※報告セグメント3事業のみ。その他、調整額を除く。

医薬事業の売上高は、新規出店の効果はあったものの、処方元である新設の大学病院の患者受け入れ態勢整備の遅れの影響もあり、前年同期比3.4%増と微増となりました。一方、保育事業では、2021年10月にグループ会社化したライフサポート(株)の運営する保育園・学童クラブ等が加わったことが業績に大きく寄与し、前年同期比101.1%増と、医薬事業に並ぶ売上高となりました。

当社は、2021年10月1日に単独株式移転によりミアヘルサ株式会社の完全親会社として設立されましたが、単独株式移転に伴う連結の範囲の実質的な変更はないため、前年同期と比較を行っている項目については、ミアヘルサ株式会社の2022年3月期第2四半期連結累計期間(2021年4月1日から2021年9月30日まで)と比較しております。

医薬事業

コロナ禍による医療機関の外来抑制や長期処方の影響はあるものの、処方箋枚数は回復傾向にあり、前年同期比108.7%となりました。一方、処方箋単価は2022年4月に実施された調剤報酬改定・薬価改定の影響により低下しました。

保育事業

ライフサポート(株)の認可保育園の園児数、および2021年4月/2022年4月に開設したミアヘルサ(株)の認可保育園の園児数増加が業績に大きく寄与しました。

介護事業

前年度開設の新規事業所、およびライフサポート(株)の介護事業所(5事業所)が業績に寄与し増収となりました。一方、新型コロナウイルスの影響により、通所介護を中心に一部ご利用者様の利用控えが発生するとともに、看護師等の人材確保のための採用コストが生じたことで利益面では厳しい状況となりました。

(単位:百万円)	2022年3月期		2023年3月期	
	第2四半期	通期	第2四半期	通期(予想)
売上高	8,523	19,510	10,931	22,100
営業利益	111	186	7	188
経常利益	128	189	△ 11	180
親会社株主に帰属する四半期純利益	82	291	△ 44	256
総資産	10,323	14,205	13,614	—
純資産	3,024	3,202	3,116	—
1株当たり四半期純利益	33.18円	117.49円	△ 17.83円	102.87円
自己資本比率	29.3%	22.5%	22.9%	—

配当について

2023年3月期の中間配当につきましては、1株当たり13円を実施させていただきました。これにより期末配当の17円と合わせて年間配当金は、1株当たり30円となる予定です。

また、2023年3月期よりQuoカード贈呈による株主優待制度を実施いたしました。毎年9月30日現在の当社株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上保有された株主様に対して、当社オリジナルQuoカードを贈呈させていただきます。

- 100株以上 … 1,000円分
- 200株以上 … 2,000円分
- 300株以上 … 3,500円分

2023年3月期

1株当たり中間配当金	1株当たり期末配当金
13円	17円(予想)

株主総会資料の電子提供に関する お問い合わせ先

2022年9月1日施行の改正会社法により、株主総会資料*の電子提供制度が開始されました。当社は、株主様への情報ご提供を重視し、当面は「書面交付請求」の有無にかかわらず、従前どおりの招集通知を書面でお届けする方針です。

なお、上記対応につきましては今後変更の可能性がございます。その際にはあらかじめ株主の皆様へお知らせいたします。

*株主総会資料とは、株主総会参考書類、事業報告、監査報告、計算書類、連結計算書類を指します。

● 当社の対応 引き続き招集通知をご送付



株主総会資料の電子提供に関する お問い合わせ先

みずほ信託銀行株式会社証券代行部
 株主総会資料ウェブ化に関するお問い合わせ窓口

0120-524-324
 (受付時間:土・日・祝祭日を除く平日9:00~17:00)

https://contact.www.mizuho-tb.co.jp/category/show/72?site_domain=daikou
 もしくは株主様の口座がある証券会社等にお申し出ください。



会社名 ミアヘルサホールディングス株式会社
 本店所在地 〒162-0064 東京都新宿区市谷仲之町3番19号
 電話番号 03-3341-7205(代表)
 お問い合わせ contact-ir@merhalsa.jp

